



型名コード / 付加仕様コード (付加仕様コードは指定をしない場合は記入不要)

VM-5K-□□□□□□ - □□□□□□

モニタレンジ	入力信号	低域遮断周波数*3	高域遮断周波数*3	整流方式	レコーダ出力	復帰方式 (DANGER)	復帰方式 (ALERT)	復帰方式 (OK)
1 0~100μm pk-pk	1 VK-202A, VK-202P, FK-202F	1 5Hz以下	1 100Hz	0 平均値	0 4~20mADC	0 自動復帰	0 自動復帰	0 自動復帰
2 0~125μm pk-pk		2 9.5Hz地震フィルタ*1	2 500Hz	1 pk-pk	1 1~5VDC	1 自己保持	1 自己保持	1 自己保持
3 0~200μm pk-pk		3 14Hz地震フィルタ*1	3 1kHz	2 rms (付加仕様/RMS)	2 出力カード (I/S口又はRE口 オプション付)			
4 0~400μm pk-pk	4 15Hz地震フィルタ*1	4 4kHz						
5 0~500μm pk-pk	2 VK-302P, FK-302F	5 40Hz(36dB/oct) 配管フィルタ*1	5 10kHz					
6 0~3mils pk-pk		6 60Hz(36dB/oct) 配管フィルタ*1						
7 0~5mils pk-pk		3 VCシリーズ (電圧出力)						
8 0~10mils pk-pk								
A 0~15mils pk-pk								

注) \*1 地震フィルタおよび配管フィルタはフィルタカード(オプション)が必要です。地震フィルタは外部接続信号により ON/OFF(IN/OUT)できます。(納入時 OFF (OUT)) 尚、地震フィルタ OFF(OUT)時の低域遮断周波数は2Hzです。配管フィルタは常時 ON(IN)です。OFF(OUT)にはできません。  
\*2 ファーストアウト機能を使用される場合は同一ラック内の全てのモニタユニットをファーストアウト ON に設定してください。  
\*3 高域遮断周波数 ≥ 低域遮断周波数×10 で選択してください。  
\*4 電源電圧仕様が0.2の場合は、CEに対応していません。

励磁方式 (DANGER)	励磁方式 (ALERT)	励磁方式 (OK)	警報遅延時間 (DANGER)	警報遅延時間 (ALERT)	警報出力方式	ファーストアウト*2	
0 常時非励磁	0 常時非励磁	0 常時非励磁	0 3秒	0 3秒	1 CH1: 2点 (DANGER1,ALERT1) CH2: 2点 (DANGER2,ALERT2)	0 OFF	
1 常時励磁	1 常時励磁	1 常時励磁	1 1秒	1 1秒		2 CH1: 4点 (DANGER1,DANGER2, ALERT1,ALERT2) CH2: なし	1 ON
			2 6秒	2 6秒			3 特殊警報ロジック(オプション)

/RMS/(IS □ 又は RE □ )/5G □ /TRP/EX □ /LG □

実効値整流	アイソレート出力	レコーダ オプション出力	シングル・ユニット 収納ラック組込 電源電圧*4	熱帯仕様	本安全感度補正	特殊警報ロジック			
						DANGER	ALERT	1CH	2CH
仕様コードの整流方式の指定が2の場合必ず指定のこと。	0 4~20mADC	2 0~-10VDC	0 85~264VAC	1 TIIS(IEC)	1	>DANGER	>DANGER	>ALERT	>ALERT
	1 1~5VDC	3 0~10VDC	1 24VDC	2 FM		>DANGER	NOT OK	>ALERT	<ALERT
	2 0~-10VDC	4 0~-5VDC	2 110VDC	4 CSA		NOT OK	>DANGER	<ALERT	>ALERT
	3 0~10VDC	5 0~5VDC		5 ATEX		—	—	>ALERT	NOT OK
	4 0~-5VDC					—	—	NOT OK	>ALERT
5 0~5VDC						>DANGER	>DANGER	>ALERT	>ALERT
						>DANGER	>ALERT	>ALERT	<ALERT
						>ALERT	>DANGER	<ALERT	>ALERT
						>DANGER	NOT OK	>ALERT	NOT OK
						NOT OK	>DANGER	NOT OK	>ALERT

注) VC の出力に対し、モニタの LOW 側警報設定を無効としているため、モニタは入力異常(OK)警報を出力しない。

指定事項		一般標準仕様	
警報設定値	DANGER1 : _____ ALERT1 : _____ DANGER2 : _____ ALERT2 : _____ 指定のない場合は、納入時 DANGER : モニタレンジの100% ALERT : モニタレンジの90%	警報表示灯	DANGER : (赤色LED) ALERT : (黄色LED)
シーケンス設定値 (シーケンス接続 ON 時に、警報設定値を拡大する為の設定値です)	: _____ 1.0~10.0 倍(0.1 倍ステップ) 指定のない場合は、納入時 1.0 倍 注意: シーケンス回路動作中に指定数値倍された警報設定値がモニタレンジの 110%以下になるようにシーケンス設定値を設定してください。110%を超えて設定された場合、警報が出力されることがあります。	異常警報表示灯	OK : (緑色LED)
サブプレッション機能	: _____ モニタレンジの 0.0~10.0%(0.1%ステップ) 指定のない場合は、納入時 2.0% 注意: 測定値がサブプレッション機能設定値以下の場合 0%として表示、出力します。	バイパス表示灯	BYPASS : (赤色LED)
一般標準仕様		入力インピーダンス	約50kΩ
警報設定点数	4点(DANGER1,ALERT1,DANGER2,ALERT2)	操作入力 (裏面より)	接続形式: ドライ接続 外部リセット用接続 シーケンス用接続
警報設定範囲	モニタレンジの 0~110%	パーグラフメータ	レコーダ出力変換精度 ± 2.5% of F.S.
警報設定精度	± 1.0% of F.S. 以内	デジタルメータ	レコーダ出力変換精度 ± 1.0% of F.S.
警報設定繰り返し精度	± 0.1% of F.S. 以内	レコーダ出力変換精度	± 0.5% of F.S. at 100Hz at 25°C ± 2.0% of F.S. at 100Hz at 0~65°C
警報出力	5点 (DANGER1,ALERT1,DANGER2,ALERT2,OK) 又は 6点 (DANGER1,ALERT1,DANGER2,ALERT2,OK1,OK2)	レコーダ出力 (裏面より)	モニタレンジに比例した電圧または電流出力 1~5VDC (出力インピーダンス: 250Ω) 4~20mADC (最大抵抗負荷: 500Ω) 0~-10VDC*, 0~10VDC*, 0~-5VDC*, 0~5VDC* (出力インピーダンス: 100Ω) (*オプション) 出力点数 : 2点
振動測定値	LCD デジタルメータ5桁(7セグメント, バックライト付) LCD パーグラフメータ (40セグメント, バックライト付) * 測定値、警報設定値の各指示はデジタルメータとパーグラフメータに同時表示	モニタ出力 (前面, 裏面より)	センサからの入力信号をバッファアンプを通して出力 信号レベル : -0.8~-22VDC(VK), 0~5VDC(VC) 出力インピーダンス : 約100Ω (負荷抵抗 50kΩ以上)
その他		温度範囲	使用温度 : 0~65°C 保存温度 : -30~+85°C 相対湿度 : 20~95%RH (非凝結)
		材質および塗装色	フェースプレート : アルミニウム マンセルN-4.0 (近似)
		質量	モニタ : max.0.7kg (シングル・ユニット収納ラック装着時 max.2.5kg)